

## カリキュラム2

# タイトル 絶滅って何？（生物と環境/自然界のつりあい・外来種：中学校/理科・総合学習）

## 対象学年・分野

小学校 低学年	小学校 高学年	中学校	高校	社会人	学校 教育	学校外 教育	研修	社会 学習
	○	◎		○	◎	○	○	○

## 学習のねらい

- 近年、ニュース等で耳にする言葉である「絶滅」「外来種」の理解を通じて、生きものの間のつり合いについて考える。
- 自然の開発や人の手で持ち込まれた外来種など、人間の活動や自然環境の変化が自然界のつり合いに影響を与えていることを学ぶ。
- 環境問題と生きものの関係について捉え、持続可能な社会の観点から、生きものと人間社会が共生していくには、どうしたらよいかを考える。

## キーワード

絶滅（地球上からの種の消滅）、絶滅が心配されている種（メダカ、オラウータン、トラ、チータ等）、絶滅の理由（自然破壊による生息地の減少、外来種問題等）、レッドリスト

## 映像教材

映像	内容	登場する 動植物・景観	副教材	【参考】学習指導 要領の関連事項
③【基礎知識】 絶滅って何？ (time02:45)	様々な動物たちの映像を通して、地球上のたくさんの生きものが絶命の危機に直面していることを紹介。後半では、なぜ生きものが絶滅の危機に瀕しているか。人間の活動および外来種の問題を取り上げる。	メダカ、野生動物(陸・水)、 都会風景、サバンナ、 ジャンボタニシ(外来種)、 ミドリガメ(外来種)	●外来種の写真(絶滅危惧種や絶滅した動物の写真) ○レッドリスト	中3(生物と環境/自然界のつりあい・外来種)

## 学習展開例

学習展開	主な学習活動	ポイント	提供教材・ツールの活用例
導入	[問題設定] ニュースで「絶滅」という言葉を聞いたことはある？ [映像] 絶滅の基本的知識と絶滅速度の理解	・生きものが絶滅することが、私たちの身近なところで起きていることに気づく	●映像③「絶滅って何？」(※前半使用)
問題設定	[問題設定] 絶滅はどのように起こる？ [映像] 絶滅の主要原因と外来種問題の提起	・絶滅が起こる理由を正しく知る	●映像③「絶滅って何？」(※後半使用) ●外来種の生きもの
展開・ まとめ	[問題設定] 絶滅が起こるとどうして困るの？ 例えば、ウナギやマグロがいなくなったら？メダカがいなくなったらどうして困る？	・絶滅による人間社会への影響を考える	
	[問題設定] 絶滅を防ぐには、どんなことができるだろう？	・人間の行為(外来種持ち込みも含む)と自然環境変化について関連を理解	

## ●教材活用時ポイント●

- 学校周辺の自然環境の調査を行い、在来種と外来種を整理したうえで、まちの人口や形態、土地利用の変化等と比較しながら、その分布や歴史的な変化との関連性を調べてみることで、人間の活動が様々な自然環境の変化に影響を及ぼしていることの理解が進む。
- 「レッドリスト(日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」のレベルや、どのような生きものが対象となっているかを調べさせてもよい。

参考：環境省「生物多様性情報システム」[http://www.biodic.go.jp/rdb/rdb\\_f.html](http://www.biodic.go.jp/rdb/rdb_f.html)